

令和5年度 全高進 第2回事務局長会

日時 令和5年10月14日(土) 10時開催 (終了予定時刻 12時)
形式 オンライン【Webex】

次 第

1 会長挨拶

求人倍率過去最高、105大学が総合型選抜を採用

2 議題

(1) 事業の進捗状況について

① 「全高進会則」に基づく組織の活性化

事務局長会・常任理事会・理事会(総会)の開催、全国ブロックへの支援(助成金)
組織の運営の合理化、財政と経理事務の健全化
講演・実習「情報の活用事例と実践」の実施【第1回常任理事会】

② 進路指導関係諸団体との連携・協力の強化

全国大会の共催・季刊誌「進路指導」への掲載

③ 進路学習の研究とキャリア教育の推進

レクチャーの実施【理事会(総会)】

『job tag(職業情報提供サイト(日本版O-NET))の進路指導等における活用について』
全進研大会で実践発表

④ 大学進学指導に関する諸問題の検討

大学入試に関するアンケート実施(予定)

⑤ 第29回全国進学指導研究大会(東北大会)の開催

令和5年9月21日(木)～22日(金)
アイーナ・いわて県民情報交流センター

⑥ 就職に関する問題

厚労省会議へ向けたアンケートの実施

⑦ 専修学校・各種学校等に関する諸問題の検討

進路学習セミナーなどでレクチャーを実施

⑧ 第71回進路指導・キャリア教育研究協議全国大会の実施

(第47回全国高等学校進路指導研究協議大会)
令和5年7月28日(金)～7月29日(土)
於 国立オリンピック記念青少年センター

⑨ 第46回進路学習セミナーの開催

令和6年3月27日(水)【26日(火)準備・リハーサル】
Web開催

⑩ 進路指導教材の開発と普及

進路学習の今後の支援について検討

⑪ 関係機関・組織との連携の強化

進路指導諸問題についての申し入れなど

⑫ キャリアパスポートの検討

就職アンケートの中でキャリアパスポートについての調査を実施

(2) 検討事項

① 常任理事会【6/9,10】・理事会(総会)【7/27】を振り返って

② 就職アンケート【資料P1～P4】

新規高等学校就職問題連絡会議にむけて

(各ブロックの就職指導に関わる状況を踏まえて)

令和5年度新規高等学校卒業者就職問題連絡会議参加者について【資料P5】

③ 大学・短期大学 総合型選抜および学校推薦型選抜における事例の調査

【資料P6～P9】

- ④ 全国進学指導研究大会 (大学進学研究大会) について
 - 第 29 回 東北大会 (岩手県) について 【資料 P10~P11】
 - 第 30 回 北海道大会 について *主幹校 = 札幌工業高校*
 - 令和 6 年 月 日 ()、 日 ()) *開催時期 - 会場は調整中*
 - 於
 - 第 31 回 中国大会 (山口県) について (進捗状況) *10月2日(木), 3日(金)*
- ⑤ 第 46 回進路学習セミナーについて 【資料 P12~P13】
 - 3 月 2 7 日 (水) 【2 6 日 (火) 準備・リハーサル】 *下関市 海山メッセ カドリームショップ*
 - Web 開催 (Webex を利用)
- ⑥ その他

(3) 連絡・報告事項

- ② 第 72 回進路指導研究協議全国大会 【資料 P14】
 - ・研究発表者の各ブロックからの推薦 【令和 6 年 1 月中にご連絡ください】
 - ・功績表彰者推薦 (公益財団法人日本進路指導協会) 【令和 6 年 3 月中にご連絡ください】
 - ※ ブロックから推薦いただいた方について、令和 6 年度第 1 回ブロック事務局長会議および代表校長会で全高進からの推薦者を決定していきます。
 - 日本進路指導協会 会長感謝状 : 全高進から原則 2 名以内を推薦
 - 全国またはブロックの会長・事務局長を 3 年以上
 - 進路指導関係の仕事・研究歴 20 年以上
 - 季刊誌「進路指導」を購読している方、これから購読する意志のある方
 - 表彰式 (R6. 7. 25) に参加できること

- ③ 事務局から
 - 会費納入状況・助成金状況など 【資料 P15】

- ④ 確認
 - ・進路指導研究協議全国大会発表順 【資料 P14】
 - ・進路学習セミナー発表順 【資料 P16】
 - ・全国進学指導研究大会開催順 【資料 P16】
 - ・日本進路指導協会発刊 季刊誌「進路指導」の原稿依頼順 【資料 P17】

- ⑤ 次年度以降の計画
 - 第 72 回進路指導研究協議全国大会について
 - ・日時 令和 6 年 7 月 2 5 日 (木)、2 6 日 (金)
 - 令和 6 年 7 月 2 4 日 (水) 午前: 実行委員会・午後: 理事会 (総会)
 - ・場所 国立オリンピック記念青少年総合センター
 - 第 73 回進路指導研究協議全国大会について
 - ・日時 令和 7 年 7 月 3 1 日 (木)、8 月 1 日 (金)
 - 令和 7 年 7 月 2 0 日 (水) 午前: 実行委員会・午後: 理事会 (総会)
 - ・場所 国立オリンピック記念青少年総合センター

- ⑥ その他 *HP の パスワード について*
全国大会の取り組み発表事例を季刊「進路指導」で取り上げる

(4) 情報交換

- ① 就職・進学について
- ② 本年度の就職・進学の動向について (各ブロックの様子を報告)
- ③ その他 *近畿ブロックより*

*今年度 専門学校 の AO 入試 で 内容を もら っ て いた が、出 願 し た ら
欠 席 が 99.1% と い う 理 由 で、落 と さ れ た。こ の よう な 事 例 が 他 に も な い か？*

↓
調査

*・大学基準協会セミナー
全高進の後援は許可していい？
(正式の手続きは未)*

令和5年度新規高等学校卒業生就職問題連絡会議開催要綱(案)

1 目的

新規高等学校卒業生の就職をめぐる環境は、内定率や求人倍率は高水準で推移しているものの、希望の職種と現実の職種の隔たり、求人の地域間格差等多数の問題が存在している。こうした状況においては、職業安定機関と高等学校の連携をより密接にし、新規高等学校卒業生に対する職業指導、職業紹介を一層充実させていく必要がある。

このため、高等学校の進路指導担当者との意見交換を行う標記会議を開催し、職業安定機関と高等学校との連携の在り方等について検討し、今後の新規高等学校卒業生の職業紹介業務の円滑な運営に資することとする。

2 主催者 厚生労働省 2

3 日時 令和6年2月3日(金) 13:30~15:30

4 場所 東京都千代田区霞が関1-2-2
中央合同庁舎5号館内会議室(予定:1月下旬に連絡)

対面予定

5 議題

- (1) 令和5年度の新規高等学校卒業生に係る求人、求職、就職内定状況について
- (2) 新規高等学校卒業生の職業紹介業務に係る職業安定機関と高等学校の連携について
- (3) その他

6 出席者

各都道府県の高等学校進路指導担当者
文部科学省初等中等教育局児童生徒課
厚生労働省職業安定局首席職業指導官室
厚生労働省人材開発統括官若年者・キャリア形成支援担当参事官室

【全高進】

会長・幹事・就職指導研究委員
各都道府県より代表者1名

※ 全高進からは、全国の就職に関する意見を取りまとめてこの場で報告しています。

新規高等学校卒業生就職問題連絡会議報告書について

報告書作成の流れ

アンケートの原案作成(全高進 就職委員会)	7~9月
アンケート項目の確認など(厚生労働省)	9~10月
アンケートの連絡(全高進→ブロック事務局)	10月

ブロック事務局からの都道府県事務局(理事)にアンケートの連絡
都道府県事務局から各学校へアンケート依頼
各校から都道府県事務局はアンケートを回収しまとめ
都道府県事務局からブロック事務局はアンケートを回収しまとめ
※各ブロック事務局はA4版3枚程度(質問項目を除く)にまとめて報告(常任理事会)
常任理事会での意見をうけ修正などしてブロック報告書の提出(12月中旬)

全高進就職委員でブロック報告書を全国の報告書形式にまとめる(12月下旬)
全高進事務局・就職委員会で全国の意見のまとめ(1月初旬)
全高進事務局で報告書の最終まとめ、厚生労働省へ提出(1月中旬)

新規高等学校卒業生就職問題連絡会議 出席者について

都道府県から代表者1名(交通費は厚生労働省より支出)
各ブロック事務局から全高進事務局へエクセル返信【11月6日(月)】
全高進事務局から厚生労働省へ報告【11月中旬】
※ 代表者には都道府県労働局から連絡があります

全高進発 23010 号
令和 5 年 9 月 20 日

全国高等学校進路指導協議会
各ブロック会長 様
各ブロック事務局長 様

全国高等学校進路指導協議会
会長 吉田 寿美
(東京都立上野高等学校長)



令和 5 年度新規高等学校卒業生就職問題連絡会議にむけた報告書のとりまとめについて

仲秋の候、先生方におかれましては、ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。平素より、本協議会の運営につきましては、格別のご配慮とご指導を賜り、心から感謝申し上げます。

さてこの度、新規高等学校卒業生就職問題連絡会議にむけて、本年度の高等学校卒業生職状況等の実態報告と就職指導の在り方について、調査のご協力をお願いいたします。

「新規高等学校卒業生就職問題連絡会議」は、毎年 2 月初旬、厚生労働省主催で開催され、新規高等学校卒業生就職の諸問題などについて、厚生労働省、文部科学省、本協議会の三者で討議をおこなっております。この会議に先立ち、全国 10 ブロックの事務局に、別紙の報告書事項について、各都道府県からの意見を集約し、各ブロック A 4 版 4 枚以内にまとめていただき、全国また各地区からの意見として本会からの報告資料の作成を行っております。この報告資料の内容は、次年度以降の施策などにも反映されることもある重大な資料となります。

ご多忙な時期とは存じますが、何とぞ、ご協力ほど、よろしくお願いいたします。

担 当
全国高等学校進路指導協議会
事務局 福本 剛史

事務局
埼玉県立浦和商业高等学校 内
〒336-0022
埼玉県さいたま市南区白幡2-19-39
電話 048-861-2564

『令和5年度新規高卒者就職問題連絡会議報告書事項』提出についてのお願い

本調査は、2月に行われる、厚生労働省主催の新規高等学校卒業者就職問題連絡会議で高校現場から直接の声として、毎年全国の状況をまとめ報告させていただいています。

つきましては、各ブロックの事務局から各県の事務局にご連絡いただき、出された意見などを、以下の通りまとめ、期限厳守の上、メール等でご報告くださいますようお願いいたします。

お忙しいところ、誠に申し訳ございませんが、なにとぞよろしくお願いいたします。

- 1 提出期限 令和5年11月6日(月) *→ てまれば、遅れるよければ全高進事務局 福本先生へ連絡*
- ※各ブロックから提出された報告は、すべてをとりまとめ、全高進就職指導研究委員会で、1月5日(予定)にまとめ、全高進として報告書を作成します。その後、厚生労働省・文部科学省の担当者に会議前に事前提出をしています。あわただしい日程になっておりますが、上記のことをご理解いただき、ご協力のほどよろしくお願いいたします。

- 2 提出先 全高進事務局メール
- zenkoushin.j@gmail.com

- 3 回答書式
- ・回答は別添のワードファイル『**回答用書式**』にて返信ください。
 - ・質問項目などを派生的に増やしたり、省略したり書式などの変更はしないでください。
記載されている質問項目に対する回答のみとしてください。また、回答がない項目は、「・特になし」と記載をしてください。項目を消さないでください。その他に記入すべきことがありましたら、最終のページにご記入ください。
 - ・回答には枠をつけたりせずに、回答のみをお書きください。
 - ・回答内容は、できるだけ県・ブロック全体の状況としてご記入ください。
 - ・枚数は質問項目を含めてA4用紙(指定書式)4枚以内でお願いします。

※ 全国の状況を1つのデータとしてまとめていくにあたり、以上のことについてご理解・ご協力のほど、よろしくお願いいたします。

令和5年度 新規高等学校卒業生就職問題連絡会議報告書事項

書ける範囲で簡潔にご記入ください

- 1 本年度の求人傾向と就職状況等について【回答期限まででわかる範囲で】
※新型コロナウイルス等感染症に伴う状況も含めて回答ください
(1) 求人の傾向 (変化のあった業種、職種等について)
(2) 有期雇用・派遣求人
(3) 採用試験の状況
(4) 災害(台風・地震・集中豪雨・噴火等)の影響
(5) 学科・課程・地域での特徴 (9月卒業生や通信制・定時制の生徒への支援状況を含めて)
(6) 就職を希望する生徒について (進学希望から就職へ希望を変更する生徒の状況等も含めて)
(7) 求人取消の状況
(8) 上級学校 (四大・短大・専門学校等) との競合状況
(9) その他
- 2 就職実行の遵守について
(1) 応募前職場見学 (早期選考がないかなど) (オンラインを利用した職場見学の状況を含めて)
(2) 応募書類
(3) その他
- 3 民間職業紹介事業者による就職あっせんを利用した就職活動について
- 4 キャリア意識形成への学校での具体的な取り組み (インターンシップの実施状況なども含めて)
※「一人一社制」といった言葉から生じている単なる出口指導ととられない、各校で行われている具体的な指導を簡潔に回答してください
- 5 職業安定機関や民間職業紹介事業者が実施している高卒者に対する就職支援 (就職面接会・ジョブ・フェア[合同職場説明会]・就職準備講習) の活用状況、効果、課題及び要望等について
(1) 職業安定機関によるもの
(2) 民間職業紹介事業者によるもの
- 6 職業安定機関が実施しているガイダンス事業の活用状況、効果及び要望について
(1) 就職支援員(ナビゲーター (旧ジョブサポーター))等の就職支援
※ナビゲーター (旧ジョブサポーター) とは、厚生労働省が全国のハローワークに配置している者
(2) 生徒、保護者への講義・講話、企業説明等 (ハローワークが実施する就職ガイダンス事業)
(3) その他・要望・意見
- 7 厚生労働省に期待する新たな取り組みについて (具体的に)
- 8 ユースエール認定制度について (認定制度の認知度、地域での浸透具合、就職先としての優位性 (高校と既に関係性が構築できている企業との比較、認定企業求人の紹介等)
- 9 「求人票 (高卒)」について
(1) 「1 会社の情報」から「5 補足事項・特記事項」までの項目についての意見や要望
(2) 青少年雇用情報の活用状況及びその他企業選びに資する項目についての意見や要望 (青少年雇用情報が企業選びの参考として活用されているか、既存項目のほかに企業に開示や提供を希望する情報があれば理由や背景も含めて)
- 10 「高卒求人情報WEBサービス」について
(1) その活用例と意見・要望・改善してほしい点
(パスワードを生徒や保護者へ伝えることの対応などを含めて)
(2) 新たに希望する追加機能、求人票についての意見・要望など
- 11 ハローワークとの連携について (好事例、期待、意見、要望)
- 12 「キャリア・パスポート」の取り組み状況などについて
- 13 関係機関 ①厚生労働省、②文部科学省、③経済産業省、④職業安定機関、⑤教育委員会、
⑥経済団体等) に対する意見・要望について ※関係する機関の番号を各回答の文末にご記入ください。

令和5年度 新規高等学校卒業生就職問題連絡会議 参加対象者確認名簿

全高進	全長	吉田 寿美(※)	東京都立上野高等学校	110-8717	東京都台東区上野公園10-14	03-3821-3706	03-3821-3687
	事務局長	福本 剛史	埼玉県立浦和商業高等学校	336-0022	埼玉県さいたま市南区白幡2-19-39	048-861-2564	048-836-1057
	就職委員長	江本圭之介	埼玉県立三郷工業技術高等学校	341-0003	埼玉県三郷市彦成3-325	048-958-2331	048-949-1024

都道府県	参加者	所 属 校	〒	所 在 地	電話番号	FAX	
都道府県代表	北海道	田島 剛	北海道札幌東陵高等学校	007-8585	北海道札幌市東区東苗穂10条1丁目2番21号	011-791-5055	011-791-5095
	青森	堀籠 充	青森県立八戸東高等学校	035-0054	青森県八戸市類家一丁目4番47号	0178-43-0262	0175-23-5670
	岩手	川口 進	岩手県立盛岡商業高等学校	020-0866	岩手県盛岡市本宮二丁目35番1号	019-636-1027	019-635-2039
	秋田	大原 進	秋田市立御所野学院高等学校	010-1413	秋田県秋田市御所野地蔵田4丁目1-1	018-889-9150	018-852-9474
	宮城	根本 光泰	宮城県塩釜高等学校	985-0056	宮城県塩釜市泉ヶ岡10番1号	022-362-1011	022-362-0703
	山形	杉原 真樹	山形県立新庄南高等学校	996-0077	山形県新庄市城南町5番5号	0233-22-1546	0233-22-1594
	福島	小林 利匡	福島県立福島商業高等学校	960-0111	福島県福島市丸子字底ノ尾1	024-553-3451	024-554-1589
	東京	多田 早穂子	東京都立小台橋高等学校	120-8528	東京都足立区小台2-1-31	03-3913-1111	03-3913-1120
	千葉	松尾 拓也	千葉県立大網高等学校	299-3251	千葉県大網白里市大網435-1	0475-72-0003	0475-73-2095
	茨城	川崎 和子	茨城県立中央高等学校	319-0133	茨城県小美玉市張屋500	0299-46-1321	0299-46-5309
	栃木	宇佐美 千秋	栃木県立宇都宮商業高等学校	320-0014	栃木県宇都宮市大宮3-1-46	028-622-0488	028-627-7871
	群馬	齋五澤 剛	群馬県立館林高等学校	374-0041	群馬県館林市富士原町1241	0276-72-4307	0276-72-7110
	埼玉	長谷川 恵美	埼玉県立浦和商業高等学校	336-0022	埼玉県さいたま市南区白幡2-19-39	048-861-2564	048-836-1057
	山梨	数野 純子	山梨県立甲府城西高等学校	400-0064	山梨県甲府市下飯田1丁目9-1	055-223-3101	055-223-3103
	神奈川	並木 俊恭	神奈川県立大和南高等学校	242-0014	神奈川県大和市上和田2557	046-269-5050	046-268-4390
	富山	黒田 勉	富山県立富山商業高等学校	930-8540	富山県富山市庄高田413	076-441-3438	076-441-3439
	新潟	水落 竜馬	新潟県立長岡工業高等学校	940-0084	新潟県長岡市幸町2-7-70	0258-35-197062	0258-39-2054
	石川	中田 嘉和	石川県立小松工業高等学校	923-8567	石川県小松市打越町丙67	0761-22-5481	0761-22-8491
	福井	酒井 治	福井県立勝山高等学校	911-8540	福井県勝山市昭和町2丁目3-1	0779-88-0200	0779-88-1530
	長野	中島 淳児	長野県北部高等学校	389-1206	長野県上水内郡鮎川町普光寺156	026-253-2030	026-253-1025
	愛知	津崎 雄二	愛知県立愛知総合工科高等学校	464-0808	愛知県名古屋市中千種区星が丘山手107	052-788-2020	052-783-1311
	静岡	石川 智	静岡県立掛川工業高等学校	436-0018	静岡県掛川市美15-1	0537-22-7255	0537-22-6950
	岐阜	前川 隆英	岐阜県立岐阜工業高等学校	501-6083	岐阜県羽島郡笠松町常盤町1700	058-387-4141	058-387-4019
	三重	大井 一郎	三重県立桑名工業高等学校	511-0944	三重県桑名市芳ヶ崎1330番地1	0594-31-5231	0594-32-0421
	和歌山	竹内 敬悟	和歌山県立海南高等学校	642-0022	和歌山県海南市大野中651	073-482-3363	073-484-2346
	兵庫	日置 貴之	兵庫県立明石清水高等学校	674-0074	兵庫県明石市魚住町清水630-1	078-947-1182	078-947-1183
	大阪	土井 啓司	大阪府立成城高等学校	536-0021	大阪府大阪市城東区護国3-11-41	06-6962-2801	06-6962-8932
	京都	岐崎 高徳	京都府立京都すばる高等学校	612-8156	京都府京都市伏見区向島西定請120	075-621-4788	075-621-8997
	滋賀	前田 健	滋賀県立米原高等学校	521-0092	滋賀県米原市西内寺1200	0749-52-1601	0749-52-1603
	奈良	前川 宏樹	奈良県立王寺工業高等学校	636-0012	奈良県北葛城郡王寺町本町3-6-1	0745-72-4081	0745-32-9878
	広島	藤井 敏	広島県立世羅高等学校	722-1193	広島県世羅郡世羅町本郷870	0847-22-1118	0847-22-5244
	岡山	清水 康平	岡山県立興陽高等学校	701-0297	岡山県岡山市南区藤田1500	086-296-2268	086-296-2314
	鳥取	坂根 大司	鳥取県立米子工業高等学校	683-0052	鳥取県米子市博労町4丁目220番地	0859-22-9211	0859-22-9212
	島根	新宮 成浩	島根県立平田高等学校	691-0001	島根県出雲市平田町1	0853-62-2117	0853-62-0020
	山口	田中 弘一	山口県立厚狭高等学校	757-0001	山口県山陽小野田市大字厚狭字東の原1660	0836-72-0204	0836-72-0205
	香川	眞鍋 祥江	香川県立志度高等学校	769-2101	香川県さぬき市志度366番地5	087-894-1101	087-894-1102
	徳島	成瀬 真吾	徳島県立徳島科学技術高等学校	770-0006	徳島県徳島市北矢三町2丁目1-1	088-631-4185	088-631-1110
	高知	濱川 美香	高知県立高知丸の内高等学校	780-0850	高知県高知市丸ノ内2丁目2番40号	088-873-4291	088-873-4185
	愛媛	北野 将弘	愛媛県立松山西中等教育学校	791-8016	愛媛県松山市久万ノ台1485-4	089-922-8931	089-923-3703
	福岡	増田 友佳子	福岡県立京都高等学校	824-0032	福岡県行橋市南大橋4丁目5番1号	0930-23-0036	0930-23-9841
	佐賀	兵動 八郎	佐賀県立神埼清明高等学校	842-0012	佐賀県神埼市神埼町横武2番地	0952-52-3191	0952-51-1017
	長崎	伊藤 哲也	長崎県立長崎鶴洋高等学校	850-0991	長崎県長崎市末石町157-1	095-871-5675	095-871-5488
	熊本	大瀬 朝仁	熊本県立熊本商業高等学校	862-0954	熊本市中心区神水1丁目1番2号	096-384-1551	096-386-5040
	大分	後藤 なおみ	大分県立日出総合高等学校	879-1504	大分県遠見郡日出町大字大神1396-43	0977-72-2855	0977-72-2655
	宮崎	黒木 弘美	宮崎県立高鍋農業高等学校	884-0006	宮崎県児湯郡高鍋町大字上江1339-2	0983-23-0002	0983-23-5542
	鹿児島	福田 真望	鹿児島県立松陽高等学校	899-2702	鹿児島県鹿児島市福山町573番地	099-278-3986	099-278-1838
	沖縄	清家 洋	沖縄県立小禄高等学校	901-0151	沖縄県那覇市鏡原町22-1	098-857-0481	098-857-5456

全高進オプザーバー	本部	柿沼 浩二	埼玉県立妻沼高等学校	360-0203	埼玉県熊谷市弥藤吾480	048-588-6800	048-567-1005
		町田 進一	埼玉県立熊谷商業高等学校	360-0833	埼玉県熊谷市広瀬800番地の6	048-523-4545	048-520-1063
		五島 純一	千葉県立松戸南高等学校	270-2221	千葉県松戸市 紙敷1199	047-391-2849	047-391-5287
		竹田 大起	千葉県立千葉商業高等学校	260-0044	千葉県千葉市中央区松波2-22-48	043-251-6335	043-255-8580
		小島喜徳	神奈川県立相模原弥栄高等学校	252-0229	神奈川県相模原市中央区弥栄3-1-8	042-758-4695	042-751-6137
		黒田 健夫	神奈川県立白山高等学校	226-0006	神奈川県横浜市緑区白山4-71-1	045-933-2231	045-935-0573
		吉岡 悟	埼玉県立三郷工業技術高等学校	341-0003	埼玉県三郷市彦成3-325	048-958-2331	048-949-1024
		小出 和代	東京都立晴海総合高等学校	104-0053	東京都中央区晴海1-2-1	03-3531-5021	03-3531-5024
		清部ひとみ	東京都立葛飾総合高等学校	125-0035	東京都葛飾区南水元4-21-1	03-3607-3878	03-3826-1923
		桜井 伸一	東京都立晴海総合高等学校	104-0053	東京都中央区晴海1-2-1	03-3531-5021	03-3531-5024
		杉本 智	神奈川県立茅ヶ崎高等学校	253-0042	神奈川県茅ヶ崎市本村3-4-1	0467-52-2225	0467-54-2117
		松本 太郎	大阪府立枚方津田高等学校	573-0121	大阪府枚方市津田北町2-50-1	072-858-7003	072-858-5919
		中井 敏晴	大阪商業大学高等学校	577-8505	大阪府東大阪市御厨栄町4丁目1-10	06-6781-3050	06-6781-8972
		滝本 梨恵子	京都市立堀川高等学校	604-8254	京都市京都市中京区堀川通錦小路上路四坊堀川町622-2	075-211-5351	075-211-8975
		網本 貴之	京都先端科学大学附属高等学校	616-8036	京都府京都市右京区花園寺ノ中町8番地	075-461-5105	075-461-5138

全高進 第 号
令和 年 月 日

全国高等学校進路指導協議会
地区ブロック会長 様
都道府県会長 様
地区ブロック事務局長 様
都道府県事務局長 様

全国高等学校進路指導
会 長 吉 田
(東京都立上野高等



令和5年度実施 大学・短期大学入試に関する調査について（依頼）

仲秋の候、先生方におかれましては、ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。
平素より、本協議会の運営につきましては、格別のご配慮とご指導を賜り、心から感謝申し上げます

本協議会では、昨年・一昨年度に引き続き今年度も、「総合型選抜および学校推薦型選抜の試験期日等を遵守しない大学」、「オンラインによる入試問題」などに関する事例の調査を行い、全国的な状況を把握した上で、対応していきたいと考えております。

つきましては、別添の『令和5年度実施 大学・短期大学 総合型選抜および学校型推薦型選抜における事例の調査』を、各都道府県の事務局から各学校へ発信いただきますようお願い申し上げます。回答は、各校から、直接本会ホームページのフォームにて、回答していただきます。

この調査結果は、本会で取りまとめ、来年4月をめどに文部科学省に報告する予定でおります。

お手数をおかけしますが、なにとぞよろしく願いいたします。

担 当

全国高等学校進路指導協議会 大学進学委員会
本部事務局 福本 剛史

埼玉県立浦和商业高等学校

代表電話 048-861-2564

メールアドレス

zenkoushin.j@gmail.com

令和 年 月 日
全国高等学校進路指導協議会
会 長 吉田 寿美

令和5年度実施 大学・短期大学 総合型選抜および学校推薦型選抜における事例の調査

平素より、本協議会の運営につきましては、格別のご配慮とご指導を賜り、心から感謝申し上げます。本協議会では、昨年・一昨年度に引き続き今年度も、「総合型選抜および学校推薦型選抜の試験期日等を遵守しない大学」、「オンラインによる入試問題」などに関する事例の調査を行い、全国的な状況を把握した上で、対応していきたいと考えております。

つきましては、『令和5年度実施 大学・短期大学 総合型選抜および学校型推薦型選抜における事例の調査』を、直接本会ホームページのフォームにて回答していただきますようお願いいたします。

この調査結果は、本会で取りまとめ、来年4月をめどに文部科学省に報告する予定でおります。お手数をおかけしますが、なにとぞよろしくお願いいたします。

なお、回答される内容については、必ず学校長の決裁をうけてからご回答ください。(担当省庁などから問い合わせなどがある場合、学校長へ連絡がある場合があります。学校長が回答した内容を知らないことがないようにお願いします。)

※質問1、質問2への回答について

文部科学省へ正しい情報を報告するため、本会では毎年ご回答いただきました日程を各大学等のホームページや情報誌などから可能な限り調べ、確認が取れたもののみ報告を行っております。この作業に、膨大な時間と労力を要します。

つきましては、今一度入試要項などをよくお読みいただき、総合型選抜なのか学校推薦型選抜なのかなど含めてご確認いただきご報告をお願いします。

また、スポーツ推薦や指定校推薦の中には、該当する高等学校にのみ情報を提供し、日程が確認できない大学等もあります。この問題については文部科学省に報告しております。申し訳ございませんが今回の報告からは外していただきますようお願いいたします。

回答は 全高進 回答フォームからお願いします。

以下のアドレスから回答フォームへ移ります。

<https://www.saikousin.net/cgi/wl-enq/enq.cgi?id=>

また、右のQRコードから、回答フォームへ移ります。

回答フォームから回答ができない場合は、用紙にご記入いただき

以下の全高進メールへPDFファイルでお送りください。



回答期限 令和 年 月 日()

問い合わせ

全国高等学校進路指導協議会 大学進学委員会

事務局 福本 剛史

埼玉県立浦和商业高等学校

代表電話 048-861-2564

メールアドレス zenkoushin.j@gmail.com

※ この調査は希望回答です。

事例がない場合や回答を希望されない場合は回答の必要はありません。

都道府県： _____ 学校名： _____

回答者の職名・氏名： _____

質問 1 と 2 には次の様にご記入ください。(全高進大学・全学部・8/1～8/15)

質問 1 「総合型選抜」について

別紙資料【令和 6 年度大学入学者選抜実施要項について（通知）抜粋】の中の

第 4 試験期日等

4 総合型選抜については、入学願書受付を令和 5 年 9 月 1 日以降とし、その判定結果を令和 5 年 11 月 1 日以降に発表する。

に逸脱とした事例がありましたら以下にご回答ください。

(1) 入学願書受付日

9 月 1 日以前に受付最終日を設定していた大学・短期大学名

(同じ学校であっても学部・学科で受付期間が異なる場合は学校名と学部・学科も回答してください)

※9 月 1 日以前から 9 月 1 日以降の受付日を設定していた大学・短期大学は除く(例: 8/20～9/5)

期日が
規定の期間に
かぶっている
↓

() ()
() ()
() ()

(2) 合格発表日

11 月 1 日以前に最終発表日を設定していた大学名

(同じ学校であっても学部・学科で合格発表日異なる場合は学校名と学部・学科も回答してください)

※11 月 1 日以前の一次発表は除く(例: 一次発表 10/15 最終発表 11/1)

あまりに
逸脱しているもの
取り上げる。

() ()
() ()
() ()

質問 2 「学校推薦型選抜」について

別紙資料【令和 5 年度大学入学者選抜実施要項について（通知）抜粋】の中の

第 4 試験期日等

5 学校推薦型選抜については、入学願書受付を令和 5 年 11 月 1 日以降とし、その判定結果を令和 5 年 12 月 1 日以降で一般選抜の試験期日の 10 日前まで（学校推薦型選抜で大学入学共通テストを活用する場合は前日までのなるべく早い期日）に発表する。

に逸脱とした事例がありましたら以下にご回答ください。

(1) 入学願書受付日

11 月 1 日以前に受付最終日を設定していた大学・短期大学名

(同じ学校であっても学部・学科で受付期間が異なる場合は学校名と学部・学科も回答してください)

※11 月 1 日以前から 11 月 1 日以降の受付日を設定していた大学・短期大学は除く(例: 10/20～11/5)

() ()
() ()
() ()

(2) 合格発表日

12 月 1 日以前に最終発表日を設定していた大学名

(同じ学校であっても学部・学科で合格発表日異なる場合は学校名と学部・学科も回答してください)

※12 月 1 日以前の一次発表は除く(例: 一次発表 11/15 最終発表 12/1)

() ()
() ()
() ()

質問 3 その他、今年度の入試で問題になったことがありましたら具体的に大学・短期大学名(学部・学科)と内容についてご記入ください(50 字以内)

令和5年度大学入学者選抜実施要項について（通知）抜粋

【 令和5年6月2日 文部科学省高等教育局長 5文科高第369号発 】

第4 試験期日等

- 1 大学入学共通テストの実施期日は以下のとおりとする。

本試験 令和6年1月13日、14日

追試験 令和6年1月27日、28日

- 2 各大学で実施する一般選抜及び専門学科・総合学科卒業生選抜における第6に定める学力検査の期日並びに総合型選抜及び学校推薦型選抜において学力検査を課す場合の期日については、次により適宜定める。

- (1) 試験期日 令和6年2月1日から3月25日までの間

なお、「見直しに係る予告」で示した小論文等、プレゼンテーション、口頭試問、実技等の評価方法については、令和6年2月1日よりも前から実施することができるが、高等学校教育に対する影響や入学志願者に対する負担に十分配慮する。

- (2) 入学願書受付期間 試験期日に応じて定める。

- (3) 合格者の決定発表 令和6年3月31日まで

- 3 総合型選抜、学校推薦型選抜等において学力検査を課さない場合は、上記2(1)の試験期日によることを要しないが、高等学校教育に対する影響や入学志願者に対する負担に十分配慮する。
- 4 総合型選抜については、入学願書受付を令和5年9月1日以降とし、その判定結果を令和5年11月1日以降に発表する。
- 5 学校推薦型選抜については、入学願書受付を令和5年11月1日以降とし、その判定結果を令和5年12月1日以降で一般選抜の試験期日の10日前まで(学校推薦型選抜で大学入学共通テストを活用する場合は前日までのなるべく早い期日)に発表する。
- 6 帰国生徒選抜・社会人選抜については、上記2(1)によることを要しない。

全高進発23009号
令和5年7月1日

各校学校長様
各中等教育学校長様

全国高等学校進路指導協議会
会長 吉田 寿美
東北地区高等学校進路指導協議会
会長 高橋 克壽
[公 印 省 略]

令和5年度 第29回全国進学指導研究大会（東北大会）の開催について（ご案内）

初夏の候、貴職におかれましてはますますご清栄のこととお喜び申し上げます。

また、日頃より、全国高等学校進路指導協議会並びに各地区高等学校進路指導協議会の活動に対し、ご理解とご支援をいただき、心から感謝申し上げます。

さて、標記大会を下記の通り開催することとなりました。本大会は、望ましい進学指導のあり方を研究するため、高校現場の進路指導関係者が一堂に会し、それぞれの立場から意見交換を図ると共に、教育の質を高めることを目的として毎年開催されているものです。

つきましては、趣旨をご理解の上、是非ご出席くださいますよう御案内申し上げます。また、関係職員の派遣につきましても、格別のご配慮を賜りますようお願い申し上げます。

記

- 1 主催 全国高等学校進路指導協議会 東北地区高等学校進路指導協議会
- 2 後援 文部科学省 全国高等学校校長協会
公益財団法人日本進路指導協会 東北地区各県教育委員会（申請中）
- 3 日時 令和5年9月21日（木）13:00～ 9月22日（金）～12:30
- 4 会場 アイーナ・いわて県民情報交流センター
岩手県盛岡市盛岡駅西通1丁目7-1 TEL 019-606-1717
- 5 大会テーマ 『未来を支える人材育成のための進学指導』
- 6 参加者 高等学校教職員及び関係者 約250名(予定)
- 7 参加資料代 3,000円
- 8 申込受付 下記 URL または QR コードを読み取り、お申し込みください。

<https://forms.office.com/r/V9mk3Ysnm4>



参加資料代 3,000 円を下記口座へお振り込みください。

※ 宿泊施設の斡旋は行っておりません。各自での手配をお願いいたします。

振込先	岩手銀行 本宮支店（店番号107） 普通 口座番号 2164140 口座名義 第29回全国進学指導研究大会 事務局長 川口 進
申込み締切	8月7日（月） 振込締切 8月14日（月）

・約150名の参加、そのうち一般は100名。
・分科会、発表20分 質疑応答15分、2校発表は5分と良かった。

・全高連第2回常任理事会で資料を配布する予定。

9 大会日程

第1日目【9月21日(木) 13:00~17:00】

開会行事 13:00~13:30

記念講演 13:40~15:00

「東日本大震災 負けてたまるか！」

株式会社マイヤ 代表取締役会長

米谷 春夫 様

基調講演 15:10~16:20

「産学官連携の取り組み、地域を支える人材育成」

岩手県立大学 ソフトウェア情報学部 教授

堀川 三好 様

大学紹介 16:30~17:00

岩手県立大学 教育研究支援室 高大連携特命課長

遠藤 拓見 様

第2日目【9月22日(金) 10:00~12:30】

分科会 10:00~11:15

第1分科会 『大学や地域社会と連携した進学指導』

「探究活動や地域との連携を活かした進学指導」

秋田県立大館鳳鳴高等学校 教諭 桜井 博文

「大学や地域社会と連携した進学指導」

岩手県立盛岡第一高等学校 教諭 佐藤 幸久

第2分科会 『探究活動に関する取り組み』

「探究型の学びと進路指導 ～防災学習を基軸とした新しい学び～」

宮城県多賀城高等学校 教諭 畠山 健

「本校の進路指導の現状と結果」 ～私の選択には、意志がある～

福島県立葵高等学校 教諭 永井 清和

第3分科会 『ICTを活用した進学指導』

「一人一人が輝くためのICT活用・非活用」

青森県立青森北高等学校 教諭 山本 卓見

「本校におけるICT環境と活用事例の紹介」

山形県立山形東高等学校 教諭 棚村 好彦

第4分科会 『新学習指導要領・新大学入試制度に基づく取り組み』

「進化し続ける仙台三高メソッド ～SSH、JDセンターとともに～」

宮城県仙台第三高等学校 教諭 柏 三恵

「進路希望達成に向けた特別進学コースの取組」

秋田県立秋田北鷹高等学校 教諭 石黒 翔之

教諭 浅野 聡

実践発表 11:30~11:50

岩手県立盛岡商業高等学校

閉会行事 12:10~12:30

10 問い合わせ先 東北地区高等学校進路指導協議会 事務局 川口 進

〒027-0866 岩手県盛岡市本宮二丁目35番1号 岩手県立盛岡商業高等学校

TEL: 019-636-1026 FAX: 019-635-2039

E-mail: ptf15-s-kawaguti@iwate-ed.jp

10 プログラム

3月27日（水）	
9:30～10:00	オンライン参加
10:00～10:10	●開会式・挨拶
《『高校生の進路ノート』・『高校生のキャリアノート』を活用した進路学習の実践研究発表》 《各校の進路学習の実践発表》	
10:10～11:00	●研究発表① 『 『 『北海道』 北海道更別農業高等学校 増田 実加 先生
11:00～11:10	休憩
11:10～12:00	●研究発表② 『 『 『九州』 高等学校
12:00～13:10	昼休憩
13:10～14:00	《全高進 就職指導研究委員会企画》 ●講演 慶應義塾大学 前野教授 幸福学。 『 『 『様
14:00～14:10	休憩
14:10～15:10	《全高進 大学進学指導研究委員会企画》 ●講演 『 『 『様
15:10～	●閉会式・挨拶

※ ご発表いただく方は、前日【3月26日(火)】にリハーサルを行います。

- 11 お問い合わせ 全国高等学校進路指導協議会
- セミナー運営担当
松尾 拓也（千葉県立大網高等学校）
Tel 0475 (72) 0003（学校代表）
- 事務局
福本 剛史（埼玉県立浦和商業高等学校）
Tel 048 (861) 2564（学校代表）
- 全高進ホームページ <http://www.zenkousin.net/>

令和6年度 第72回(第47回)全国大会 発表者一覧表

令和5年10月10日現在

ブロック	分科会	発表題目	氏名	勤務校	住所	電話 FAX	メールアドレス
北海道	④ 進学		藤宮 隆明	北海道滝川高等学校	北海道滝川市緑町4丁目5番77号	0125-23-1114 0125-23-1115	
東北	② HR						
関東							
北信越	④ 進学						
東海	⑥ 就職						
近畿							
中国	② HR		堀尾 真吾 ほりお しんご	鳥根県立津和野高等学校	鳥根県鹿足郡津和野町後田ハ12-3	0856-72-0106	
四国							
九州	⑥ 就職						
東京							

第2分科会…HR・総学 第2分科会 進路学習・キャリア教育の計画実践(高)
 第4分科会…進学 大学・短期大学・専修学校等進学への指導・援助の在り方(高)
 第6分科会…就職 高等学校における就職等への指導・援助の在り方(高)

- ・日本進路指導協会へは、1月までに発表者を連絡します。
- ・決断は4月初旬までに日本進路指導協会へ連絡します。

進路指導・キャリア教育研究協議全国大会について

開催時期

7月末もしくは8月初旬に東京にて開催する。(2020年度を除く)

主催等について

公益財団法人 日本進路指導協会 が主催し、本会は共催として開催する。

各ブロックの役割

分科会の協議分野沿った実践発表者を推薦する。

発表順

		北海道	東京	九州	四国	中国	近畿	東海	北信越	関東	東北
令和2年度	中止										
		東京	北海道	九州	四国	中国	近畿	東海	北信越	関東	東北
令和3年度	第69回	4		2		4	6		2		6
令和4年度	第70回		2		4	6		2		6	4
令和5年度	第71回	2		4	6		2		6	4	
令和6年度(7/25~26)	第72回		4	6		2		6	4		2
令和7年度(7/31~8/1)	第73回	4	6		2		6	4		2	
令和8年度	第74回	6		2		6	4		2		4
令和9年度	第75回		2		6	4		2		4	6
令和10年度	第76回	2		6	4		2		4	6	

平成17年6月11日改定 平成25年12月7日改定 平成26年6月7日改訂

※ 番号は分科会を表している。

- 2…HR・総学 第2分科会 進路学習・キャリア教育の計画実践(高)
- 4…進学 大学・短期大学・専修学校等進学への指導・援助の在り方(高)
- 6…就職 高等学校における就職等への指導・援助の在り方(高)

順番:

北海道 → 東京 → 九州 → 四国 → 中国 → 近畿 → 東海 → 北信越 → 関東 → 東北 →

※ 令和3年度から北海道ブロックと東京ブロックの順番を入れ替える(令和2年度大会中止に伴い)

東京 → 北海道 → 九州 → 四国 → 中国 → 近畿 → 東海 → 北信越 → 関東 → 東北 →

令和5年度 全国高等学校進路指導協議会 会費納入状況

令和5年9月11日現在

○会費納入状況

会費入金日	ブロック名(¥300×学校数)	都道府県名(¥300×学校数) [ブロックまとめではなく、各都道府県から振り込みの場合]	今年	1年前	2年前	3年前	4年前	5年前	6年前	入金額	備考
令和5年9月6日	北海道ブロック(¥300×289校)		289	292	292	297	296	299	300	86,700	付添 トリプルリンク
令和5年 月 日	東北ブロック(¥300× 校)		0	451	472	481	480	482	483		トビタケリンク
令和5年6月30日	関東ブロック	神奈川県(¥300×137校)	137	140	140	140	144	144	144	41,100	アソコリンク
令和5年 月 日		千葉県(¥300× 校)	0	173	177	181	179	150	150		チバリンク
令和5年8月3日		茨城県(¥300×113校)	113	105	108	111	111	111	117	33,900	イバリンク
令和5年8月17日		栃木県(¥300×90校)	90	90	91	91	91	91	91	27,000	トキリンク
令和5年 月 日		群馬県(¥300× 校)	0	16	16	16	16	16	16		グンマリンク
令和5年7月27日		群馬県(¥300×78校)	78	78	78	80	80	80	78	23,400	トビリンク
令和5年7月11日		埼玉県(¥300×153校)	153	165	153	153	153	155	154	45,900	グワリンク
令和5年 月 日		山梨県(¥300× 校) ※県立高校以外	0	8	8	12	11	8	8		ヤマナリンク
令和5年9月26日		山梨県(¥300×42校) ※県立高校分	42	42	47	47	45	44	44	12,600	コヤマリンク
令和5年 月 日		東京ブロック									
令和5年3月21日	北信越ブロック(¥300×347校)		347	348	354	355	355	355	356	104,100	ホノノリンク
令和5年9月5日	東海ブロック(¥300×172校)		471	472	471	469	468	469	469	141,300	トウカイリンク
令和5年 月 日	近畿ブロック(¥300× 校)		0	743	746	747	748	751	755		キョウリンク
令和5年 月 日	中国ブロック(¥300× 校)		0	356	363	364	367	366	365		チナリンク
令和5年7月10日	四国ブロック(¥300×169校)		169	172	172	174	176	179	179	50,700	シコリンク
令和5年8月10日	九州ブロック(¥300×625校)		625	626	625	622	625	624	624	187,500	キョウリンク
			2,514	4,270	4,313	4,340	4,345	4,324	4,333	754,200	

○助成金の振り込み状況

2023/08/07現在

○地区助成金(各ブロックに¥100,000を助成)

振込日	ブロック名	備考	助成年度
令和5年7月12日	北海道ブロック		R5 済
令和5年6月6日	東北ブロック		R5 済
令和5年9月26日	関東ブロック		R5 済
令和5年 月 日	東京ブロック	地区助成金なし ※	
令和5年 月 日	北信越ブロック		R5
令和5年9月26日	東海ブロック		R5 済
令和5年8月7日	近畿ブロック		R5 済
令和5年 月 日	中国ブロック		R5
令和5年5月25日	四国ブロック		R5 済
令和5年8月7日	九州ブロック		R5 済

※ 東京ブロックについては、東京都では平成16年度から学校からの会費納入ができなくなりました。そのため、各学校からの会費納入ができないため、地区助成も行わないことにしています。

○全国進学研究協議大会助成金(開催前年度と開催年度に¥100,000ずつ助成)

振込日	ブロック名・担当都道府県名	備考	助成年度
令和4年7月26日	東北ブロック【岩手県立森岡商業高等学校】	令和5年度開催 東北ブロックへ振り込み (10万円×2年間)	R4 済
令和5年6月6日			R5 済
令和5年7月12日	北海道ブロック	令和6年度開催 北海道ブロックへ振り込み (10万円×2年間)	R5 済
令和5年 月 日			R6
令和5年 月 日	中国ブロック	令和7年度開催 中国ブロックへ振り込み (15万円×1年間)	R6

○研究助成金(発表前年度もしくは発表年度に¥100,000を助成)

振込日	ブロック名・発表校など	備考	助成年度
令和4年8月1日	近畿ブロック	令和5年度(令和6年3月)進路学習セミナーで発表 (10万円を助成)	R4 済
令和4年10月12日	九州ブロック		R4 済
令和4年7月26日	東北ブロック	令和5年度(令和5年9月)全進研大会で発表 (10万円を助成)	R4 済
令和4年7月26日	東北ブロック【セミナーの発表校と異なる場合に助成】		R4 済
令和5年 月 日	東海ブロック ※1	令和6年度(令和7年3月)進路学習セミナーで発表	R5 or R6
令和5年 月 日	四国ブロック ※1		R5 or R6
令和5年7月12日	北海道ブロック ※1		R5 済
令和5年7月12日	北海道ブロック ※2	令和6年度(令和6年9月)全進研大会で発表	R5 済
令和5年 月 日	北信越ブロック		R6
令和5年 月 日	中国ブロック	令和7年度(令和7年3月)進路学習セミナーで発表 (2万円を助成)	R6
令和5年 月 日	関東ブロック		R6

※1

①全高進の企画・編集の教材「進路ノート」「キャリアノート」を使用した研究(2年間の継続研究)を行い、進路学習セミナーで発表し、誌上で発表などを行う場合は10万円を助成する。

②全高進の企画・編集の教材「進路ノート」「キャリアノート」の使用にとらわれず、各校が行う進路啓発学習の取り組み事例を進路学習セミナーで発表し、誌上で発表などを行う場合は2万円の助成をする。

※2

※1で①の助成を受けた場合は令和5年度の全進研大会でも発表を行う。②の助成の場合は発表をしなくてもよい。

1 進路学習セミナー

(1)開催時期

3月末にオンライン形式で開催する

(2)各ブロックの役割

全高進進路学習教材『進路ノート』『キャリアノート』を活用した実践発表者の発表順序に従って推薦する。(令和6年度まで)

全国の各校で行われている、進路学習の実践事例を発表順に従って推薦する。(令和7年度から)

発表順(平成5年5月15日決定平成6年12月3日改定)

		北海道	北信越	中国	関東	東京	近畿	九州	東北	東海	四国
令和3年度	第44回		○							○	○
令和4年度	第45回			○	○	○					
令和5年度	第46回						○	○	当初の予定通り47回大会で発表		
令和6年度	第47回	○							○	○	○
令和7年度	第48回		○	○ 広島	○						
令和8年度	第49回					○	○	○			
令和9年度	第50回								○	○	○
令和10年度	第51回	○	○	○							

※北海道ブロックは発表年度が決まっているため。順番の変更が不可能のため当初予定の令和2年度に発表
発表順【関東→東京→近畿→九州→東北→東海→四国→北海道→北信越→中国→】左の順に3ブロックずつ

2 全国進学指導研究大会

(1)開催時期

開催ブロック・都道府県で協議し開催前年12月の常任理事会までに決定する。(例年は9月から10月)

		北海道	中国	北信越	四国	関東	近畿	九州	東海	東北
令和3年度	第27回							○宮崎 誌面		
令和4年度	第28回								○岐阜 ハイブリッド	
令和5年度	第29回									○岩手 対面
令和6年度	第30回	○								
令和7年度	第31回		○ 山口							
令和8年度	第32回			○						
令和9年度	第33回				○					
令和10年度	第34回					○				

発表順【関東→近畿→九州→東海→東北→北海道】進学指導研究大会の開催ブロックが発表

雑誌 季刊『進路指導』の原稿について

「財団法人 日本進路指導協会」が発行する季刊誌(平成20年度より月刊から季刊に変更)

ブロック事務局長の役割

地区実践レポート報告(19字×34行×2段×4ページ)

原則として、ブロック事務局長に執筆していただく。

原稿依頼は、日本進路指導協会からブロック事務局長に原稿依頼が送付されます。

事務局長が替わる場合は、事前に引き続きをお願いします。

四国→九州→東海→北信越→中国→関東→東京→東北→北海道→近畿

2021年度に変更

※赤字…順番を変更したブロック

	令和元年度 2019年 92巻	令和2年度 2020年 93巻	令和3年度 2021年 94巻	令和4年度 2022年 95巻	令和5年度 2023年 96巻	令和6年度 2024年 97巻
東京	夏季号 ①			秋季号 ②		冬季号 ③
東北	秋季号 ②	春季号 ④				春季号 ④
北海道	冬季号 ③			冬季号 ③		
近畿	春季号 ④			春季号 ④		
四国		夏季号 ①			夏季号 ①	
九州			夏季号 ①		秋季号 ②	
東海				夏季号 ①	冬季号 ③	
北信越		冬季号 ③			春季号 ④	
中国			冬季号 ③			夏季号 ①
関東			春季号 ④			秋季号 ②

原稿の締切は発刊月の前月になります。

夏季号は	4月1日締切	6月発刊
秋季号は	7月1日締切	9月発刊
冬季号は	10月1日締切	12月発刊
春季号は	1月7日締切	3月発刊

